

令和5年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」交付申請（実績報告）関係様式

都道府県名	21 岐阜県
市町村名	212172_飛騨市

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標（アウトカム）	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等）	目標等の公表先
212172_飛騨市	③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	<ul style="list-style-type: none"> 各学校勤務の職員には地域外の方も多く、地域に関する情報が少なく十分に課外活動を行うことが難しい場合がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の様々な分野のスペシャリストに精通した方を地域学校協働活動に登用し、配置する。 初めて推進員に委嘱される方もある想定で、改めて地域学校協働活動推進員の活動についての勉強会や本部連絡会を行う。 各校区での情報共有なども行いながらより質の高い課外活動の推進を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 地域学校協働活動推進員が自ら企画し課外活動を推進していくことで、教員は学校での授業準備に専念できるため負担軽減につながり、ひいては教員の超過勤務時間の縮減に寄与する。 	<ul style="list-style-type: none"> 推進員自ら、または推進員が地域人材を登用し、放課後や休日に行った課外活動の実施件数 	5	件	8	8	<ul style="list-style-type: none"> これまで活動を行ってきた地域では前年度の活動を踏襲しながら今年度も趣向を凝らした企画が実施されたほか、これまで地域との繋がりが薄かった地域においては新たに企画が実施されるなど、地域全体において体験活動を行える機運が醸成されてきている。 児童生徒の人数が減少している中で参加者の確保が複数の校区で課題となっていることから、次年度以降は校区を超えて連携した取り組みを行うなどの工夫が必要となってくると思われる。 	https://www.city.hida.gifu.jp/site/svogaisakusvu/60296.html

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。